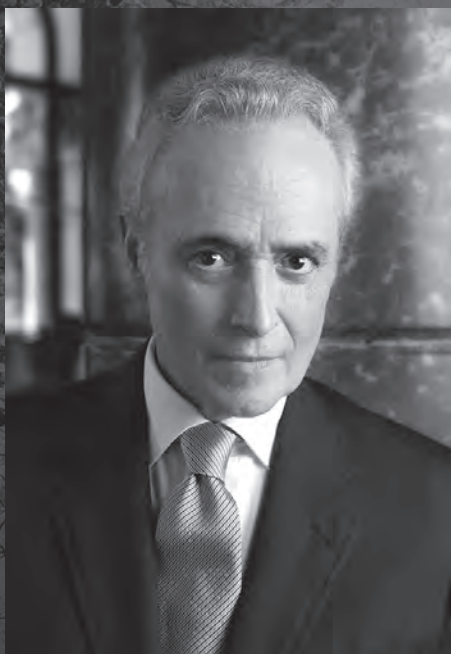




ホセ・カレーラス (テノール) José Carreras, *Tenor*

スペインのバルセロナに生まれ、1958年に子役としてリセウ大劇場でデビュー。プロとしては、1970年にリセウ大劇場で《ナブッコ》と《ルクレツィア・ボルジア》に出演。彗星のように現れたカレーラスは異例の若さで世界有数の劇場や音楽祭にデビューを果たした。

オペラのレパートリーは60作品以上に及び、特に《アンドレア・シェニエ》、《ラ・ボエーム》、《トスカ》、《ウェルテル》、《ドン・カルロ》、《カルメン》、《運命の力》、《道化師》、《愛の媚薬》、《仮面舞踏会》等には何度となく出演している。

リサイタルのレパートリーはバロックから現代音楽まで600曲以上の幅広いジャンルを誇る。レコーディングは150以上に及び、世界中のゴールドおよびプラチナ・ディスクを数多く受賞。

プラシド・ドミンゴ、故ルチアーノ・パヴァロットと共演した「三大テノール」のイベントでは全世界の20億以上の観衆を魅了した。

また、1988年以来、カレーラスは音楽家としての活動と共に「ホセ・カレーラス国際白血病財団」の活動に全精力と情熱を捧げている。この財団はバルセロナで設立され、アメリカ合衆国、スイス、ドイツに支部を置いており、カレーラスが現在最も優先し、重要なライフワークの一つにしている活動である。



ロレンツォ・バヴァーイ (ピアノ) Lorenzo Bavaj, *Piano*

イタリアのマチェラータに生まれた。ペーザロのジョアッキノ・ロッシーニ音楽院でピアノを学び、18歳で優秀な成績で卒業した。その後ウィーン音楽院でスタニスラフ・ネイガウス、ザルツブルクのモーツァルテウム音楽院でタチャーナ・ニコラーエフに師事した。またボローニャ大学で音楽科学、ロッシーニ音楽院においてオルガン、作曲、オーケストラ指揮を学び、1980年にチェンバロ専攻で優秀な成績で卒業した。

数多くのピアノ・コンクールに優勝・入賞し、ソリストとしてイタリアや世界各地の主要な都市でオーケストラ、室内アンサンブルと共演している。

マクサンス・ラリュエ、ペーター・ルーカス・グラーフ、フィオレンツァ・コッソット、レオ・ヌッチ、チェチリア・ガスディアやモンセラート・カバリエ等の伴奏者としても活躍しており、1989年以来、ホセ・カレーラスの伴奏者として、ミラノ・スカラ座、ローマ歌劇場、コヴェント・ガーデン王立歌劇場、パリ・バステュー・オペラ、そしてニューヨーク、東京、ベルリン、ザルツブルク等世界各国で演奏している。いくつかのイタリアの音楽協会の音楽監督も務めており、現在、ピアニストにとって名誉あるペーザロの「アカデミア・デイ・カテナーティ」のメンバーで、ロッシーニ音楽院でピアノ教師主任も務めている。

時代を超えて語り継がれる音楽がある。
それは心の中で永久不滅に輝き続ける。



SAISON GOLD AMERICAN EXPRESS® CARD

年会費：初年度無料／2年目以降10,000円(税抜)

空港ラウンジサービス | 永久不滅ポイント優遇：国内1.5倍・海外2倍ポイント | 海外・国内旅行傷害保険 など

「アメリカン・エクスプレス」はアメリカン・エクスプレスの登録商標です。このカードはアメリカン・エクスプレスのライセンスに基づき、(株)クレディセゾンにより発行されたものです。



お申し込みは www.saisoncard.co.jp/amex